

ニュースリリース

平成 26 年 8 月 22 日

～タッチパネルメタル配線量産用グラビアオフセット設備の提供開始

／Touch Taiwan 2014 出展情報 ～

《ITRI(台湾工業技術研究院)と共同開発の全印刷メタルメッシュタッチパネルを発表》

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区 代表取締役社長 持田 訓)及び株式会社小森マシナリー(山形県東置賜郡 代表取締役 斎藤 一徳)、東海ホールディングス株式会社(東京都北区 代表取締役社長 持田 訓)の小森グループは、この度、タッチパネルメタル配線量産用グラビアオフセット設備の提供を開始いたしました。また、Touch Taiwan 2014 に出展いたしますので、ご報告申し上げます。

お問い合わせ先

株式会社小森マシナリー

PE・精密機器システム部 販売促進課 課長

宍倉 富雄

Tel:0238(57)5111(代表) Fax:0238(57)4690

<http://www.komori.com>

株式会社小森コーポレーション

ソリューションビジネス推進部 部長 菅伸健

TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

<http://www.komori.com>

株式会社小森コーポレーション及び株式会社小森マシナリー（以下、小森）は、2012年8月に開催されたTouch Taiwan 2012において、PE（プリントドエレクトロニクス）向けに、グラビアオフセット印刷機「PEPIOシリーズ」を発表し、グラビアオフセット印刷手法の技術確立に取り組んでまいりました。

(1) タッチパネルメタル配線用量産設備の本格販売開始

小森は、従来フォトリソグラフィーでしかできなかった高精細な配線を、初期投資が少なくランニングコストにおいても有利な「グラビアオフセット印刷手法」により実現し、業界を革新するタッチパネルの量産用設備として完成させました。グラビアオフセット印刷手法による量産は、『装置』『印刷材料』『刷版』を複合的に最適化する必要があります。小森は資材サプライヤー、研究機関等との連携によりトータルでサポートできる体制を整え、2014年8月、Touch Taiwan 2014（以下、本展示会）よりタッチパネルメタル配線用量産設備の本格販売を開始いたします。

尚、2014年5月、プリントドエレクトロニクス市場で実績のあるスクリーン印刷機メーカーの東海ホールディングス株式会社を子会社化し、両者が持つ技術・販売チャネルを融合することで、トータルソリューションを提供する体制を整えております。

(2) Touch Taiwan 2014 出展情報

小森は、8月27日から29日の3日間にわたって台湾の台北市にある台北世貿南港展覽館（台北ワールドトレードセンター南港エキジビションホール）で行われる「国際タッチパネル・光学フィルム展示会（Touch Taiwan 2014）」に、同社代理店であるシュミテック社（Schmidtek Ltd. / 興昇科技股份有限公司）と共同で出展いたします。ブースナンバーはK928です。

小森は、2013年1月にITRI（台湾工業技術研究院）（Industrial Technology Research Institute of Taiwan R.O.C.）と共同開発契約を締結し、研究開発活動を継続しております。

本展示会では、新たにITRIと共同開発した全印刷メタルメッシュタッチパネルを動作展示いたします。このタッチパネルは、ナロウベゼルを実現するL/S=30/30（ μm ）の引出配線とITO代替・大面積パネルへの対応が可能となるメタルメッシュ（5 μm 線幅）を一度のグラビアオフセット印刷で可能にするもので、革新的な新しい生産技術です。

展示会の詳細情報は、以下のホームページ（英語）にてご確認ください。

<http://www.touchtaiwan.com/en/>

Touch Taiwan 2014の小森ブースにご期待下さい。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

